

# Annual of Spatial Design in Japan 2018

Displays, Signs & Commercial Spaces

年鑑日本の空間デザイン2018 広告媒体資料

2017年12月上旬発売



# 年鑑日本の空間デザイン2018 広告媒体資料

## □ 媒体概要

本年鑑は「空間デザイン」3団体(一般社団法人日本空間デザイン協会、一般社団法人日本商環境デザイン協会、公益社団法人日本サインデザイン協会)が毎年それぞれ主催する空間デザイン賞、JCDデザインアワード、SDA賞の各コンペティションで厳正に選ばれた作品(2016年5月1日~2017年4月30日までに実現した作品)を協会ごとに豊富な図版とテキストとデータで紹介しています。なお、一昨年度まで、一般社団法人日本ディスプレイ業団体連合会のディスプレイ産業賞を掲載しておりましたが、同賞の応募期間が変更されたことや、評価の対象がデザイン重視ではなく、産業賞という名前に適したものになるなど審査項目が従来とは大きく異なることから、昨年度より、掲載が見送られています。

## ■ 掲載作品分野

エキシビション・イベント空間 / イルミネーション・エンターテインメント空間 / 商空間 / サービス空間 / ウインドウ & インストアディスプレイ空間 / 文化・コミュニケーション空間 / サイン・情報デザイン / 空間デザインの企画・研究

## ■ 掲載作品

JCD国際デザインアワード2017、DSA日本空間デザイン賞2017、第51回日本サインデザイン賞

## ■ 掲載作品=約330点

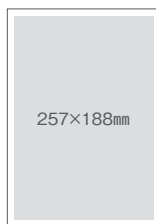
## □ 本書の読者対象

スペース、インテリア、ディスプレイ、グラフィックの各デザイナー企業広報・企画開発・商品開発・店舗運営などの部署 / 担当者、商業施設関連企業、同メーカー、施工会社、建築設計事務所、ディベロッパー、ゼネコンなど多領域に渡る読者層となっております。

## □ 広告効果

特化した内容の媒体であるため、購読者に対する精度の高い企業アピールが可能です。

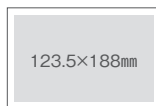
## □ 広告料金表



枠付き1頁の場合

■ 枠付き1頁(カラー、モノクロ共)  
天地257mm × 左右188mm  
料金: カラー 280,000円  
モノクロ 180,000円

\* 枠付き、枠なし、選択可能です



枠付き1/2頁

■ 枠付き1/2頁(モノクロのみ)  
天地123.5mm × 左右188mm  
料金: モノクロ 120,000円

\* 広告はすべて後付頁の掲載となります。

\* 断ちサイズのトンボ(天地297mm×左右215mm)を入れてください。

## □ お願い

- ・ 広告料金には別途消費税8%がかかります。
- ・ データ及び版下原稿制作費は広告主様のご負担となります。
- ・ 広告原稿は、Macデータもしくはポジフィルムにてのご入稿となります。
- ・ Macデータでのご入稿に際しては、データ製作仕様書を添付してください。
- ・ 特別な製版を必要とする原稿および校正提出後の広告主様の事情による大幅な変更は、製版料金の実費をいただきます。

## □ 本年鑑の仕様

発行予定: 2017年12月上旬 全国書店発売(海外販売あり)  
発行・発売: 株式会社 六耀社  
編集: 空間デザイン機構 年鑑日本の空間デザイン刊行委員会  
ブックデザイン: 中野豪雄  
発行部数: 6,000部(海外販売含む)  
体裁: A4変判(天地297mm×左右215mm)セミハードカバー  
約392頁(カラー360頁予定)  
販売価格: 17,820円(本体16,500円+税)

申込締め切り: 2017年9月29日(金)

入稿締め切り: 2017年10月13日(金)

## ■ 空間3団体ホームページアドレス(受賞結果は団体のホームページを、ご覧ください)

JCD国際デザインアワード  
2017  
一般社団法人日本商環境デザイン協会  
<http://www.jcd.or.jp/>

DSA日本空間デザイン賞2017  
一般社団法人日本空間デザイン協会  
<http://www.dsa.or.jp/>

第51回サインデザイン賞  
公益社団法人日本サインデザイン協会  
<http://www.sign.or.jp/>

昨年から大きく  
リニューアルしました!!

- ▶ 一作品の掲載情報を増やし、受賞の意義や作家の制作意図が、今まで以上に伝わる誌面構成に変わりました。
- ▶ 判型が変わり、持ち運びしやすくなりました。  
A4変判: 天地297mm×左右215mm(従来は、天地300mm×左右228mm)
- ▶ これまでより、軽量の用紙を使用し、より活用しやすくなりました。